

第1章 延命公園の概要と現状分析

1. 公園の沿革.....	11
2. 現況の把握.....	12
3. 利用状況及び公園利用者等の意向	17
4. 現況の課題と解決策	20

第1章 延命公園の概要と現状分析

1. 公園の沿革

昭和 4 (1929) 年	(市営競技場の完成)	
10 (1935) 年	市政 20 周年記念事業として 17.3ha の公園施設にすることを決定	
14 (1939) 年	工事着手、古墳発見、永久保存を決定	
15 (1940) 年	公園施設の一部完成	
17 (1942) 年	動物園開園	----->
18 (1943) 年	周遊道路設置工事に着手	
32 (1957) 年	市政 40 周年記念大牟田産業科学大博覧会開催 延命プールの完成	----->
33 (1958) 年	体育館の完成、野球場完成	
37 (1962) 年	屋外音楽堂の完成	
48 (1973) 年	青年の家完成	
49 (1974) 年	新体育館の完成	
57 (1982) 年	福祉の森完成	
平成 1 (1989) 年	「延命公園基本計画」策定	
	西駐車場、お花見広場整備	
4 (1992) 年	園路整備 (動物園出入り部分)	
13 (2001) 年	延命球場改築	----->
15 (2003) 年	青空ステージ整備 (屋外音楽堂)	
26 (2014) 年	フレンズピア跡地駐車場整備 (園路整備あり)	
令和 1 (2019) 年	延命配水池整備・・・令和 3 年度末完成予定	



▲大牟田市動物園



▲延命プール



▲延命球場



▲西駐車場



▲お花見広場



▲青空ステージ



▲中央駐車場 (フレンズピア跡地駐車場)

2. 現況の把握

(1) 延命公園周辺状況

○位置・地勢

- ・大牟田市の南西部に位置し、中心市街地に隣接
- ・中高層住宅に係る良好な住宅の環境を守る「第1種中高層住居専用地域」に用途指定
- ・景観を維持し、人と自然との調和のとれた環境を守る「第3種風致地区」に指定
- ・総合公園として都市計画決定
- ・小高い丘陵状の地形で、南側の東西方向には二級河川諏訪川

○道路・交通

- ・主要幹線である国道208号が公園の西側に、東側の南北方向には主要地方道大牟田植木線
- ・公園北側には東西に走る市道浄真町橋線、南側には県道一部三川線、西側は市道浄真町1号線、東側は県道黄金不知火線、県道藤田上官線
- ・九州縦貫自動車道南関ICから約10km、有明海沿岸道路大牟田ICから約1.5km
- ・北側のJR鹿児島本線大牟田駅、及び西鉄天神大牟田線大牟田駅からは約0.8km

○施設・周辺環境

- ・北側に三池カルタ・歴史資料館、大牟田市立病院、南側に葬斎場
- ・西側に消防本部、宅峰中学校、東側に高校、幼稚園、保育園、病院
- ・戸建てが密集する中に小規模な店舗が点在し、良好な居住環境を形成



R2.6 北から南に向かって撮影



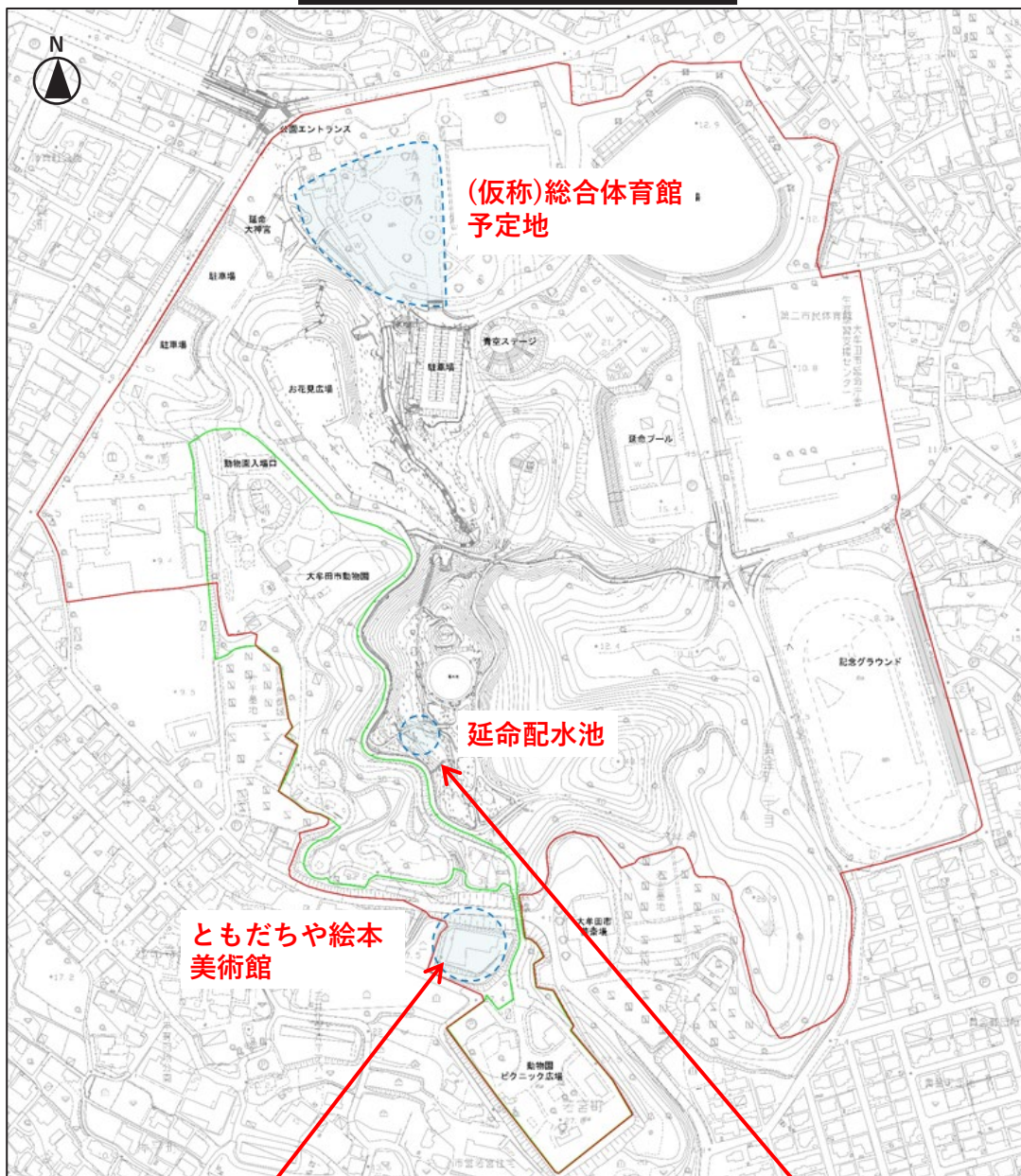
図 周辺状況

(2)延命公園周辺整備計画

大牟田市では、延命公園周辺の整備を以下の通り進めています。なお、大牟田市動物園の駐車場は拡張し、供用開始しています。

- (仮称)総合体育館：福祉の森付近への建て替え（令和5年度完成予定）
- 配水池(展望所)：現在より南南西に更新中
- ともだちや絵本美術館：旧老人福祉センター跡地（動物園南側敷地）に整備中

延命公園周辺整備計画図



▲ともだちや絵本美術館完成イメージ
(令和3年度完成予定)



▲延命配水池完成イメージ
(令和3年度完成予定)

(3)公園施設の状況

敷地高さと現況図

- ・敷地高さ：公園エントランスの高さを0とした場合
- ・①：現況写真位置

西駐車場：動物園利用者が多い有料駐車場。北側と南側合わせ普通車 60 台、大型車 13 台。



西口ゲート周辺：動物園利用者のゲート。延命中学校跡地に整備された駐車場。普通車 275 台。



お花見広場：桜が有名な広場で、開花時期の利用者は非常に多い。南側にある複合遊具、トイレの設備が古い。



ふれあいの丘：長い階段を上ると小広場、更に上ると慰霊塔あり。階段、手すりは老朽化。周辺の樹木で暗い雰囲気。



展望所：広場にモニュメント、ベンチあり。横は宅ヶ峰古墳。展望所北側は樹木が茂り、360 度一望することはできない。



公園エントランス、福祉の森：カラー舗装部分は全体的に痛み、福祉の森の老朽化も激しい。



ゲートプラザ：樹木による圧迫感があり見通しも悪い。体育館前植栽の防草シートの老朽化が激しい。



北駐車場：市民体育館利用者のための駐車場。市民体育館は、市内各スポーツ団体の利用が多い。



延命球場：全国高等学校野球選手権大会予選、学生や社会人野球の大会等にも利用される。電光掲示板整備済み。照明設備なし。



こもれび広場：延命球場からの出入口に整備。パーゴラの老朽化のためベンチも含めて使用禁止。



青空ステージ：ステージ中心にすり鉢状の客席。電気設備もある利便性の高さから練習も含め利用頻度が高い。



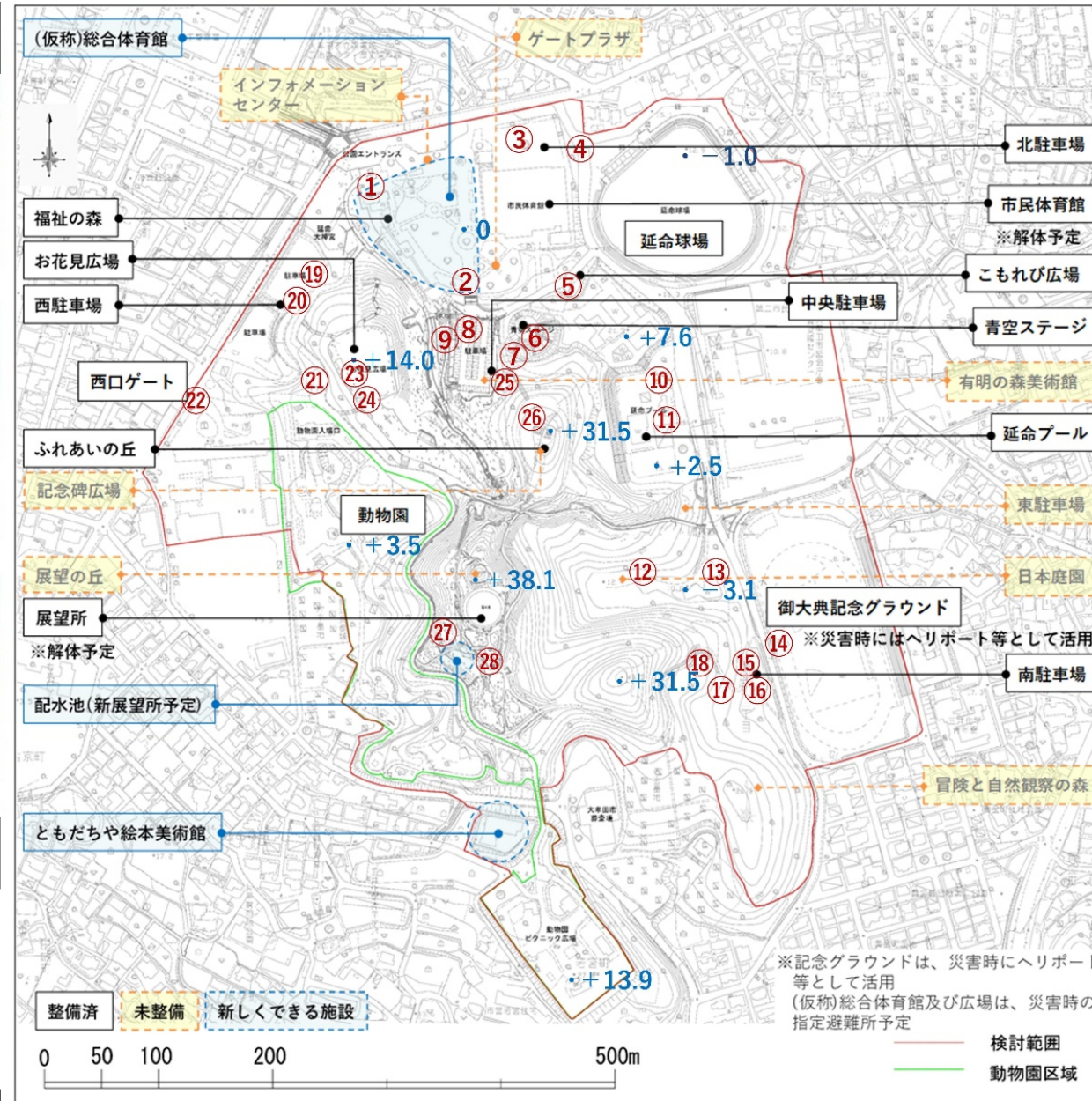
中央駐車場：青年の家跡地にある普通車専用無料駐車場。91 台。お花見広場側の園路はカラー舗装。



延命プール：維持管理は行き届いている様子。7 月上旬から 8 月末までの営業期間中は利用者が多い。



日本庭園(未整備)：日本庭園の要素である池、橋等のみ整備。絶滅危惧Ⅱ類カスミサシヨウウオの保護のための柵が設置。



冒険と自然観察の森(未整備)：南駐車場から展望所方面への園路はアスファルト舗装。未整備のため鬱蒼とした雑木林である。



南駐車場：冒険と自然観察の森入口付近の無料駐車場。普通車 12 台。道路から上った位置で植栽のため状況が分かりにくい。



記念グラウンド：日本陸上競技連盟第 2 種公認施設。



3. 利用状況及び公園利用者等の意向

(1) 公園施設の利用状況の把握

周辺施設（体育館、動物園、野球場等）を含めた公園施設の利用状況を整理する。

施設名	利用状況
動物園	入園者数：4年連続で年間20万人超え
延命球場	利用人数：11,597人（選手）、12,442人（観客） 年間を通じてイベント多数実施（1月以外）
記念グラウンド	利用人数：60,700人 イベント多数実施（7月、10月、12月～2月以外）
延命プール	利用人数：18,324人 開場期間：7月～8月
青空ステージ	利用人数：コンサートは、1回100名程度の参加実績 年間イベント開催実績：計7回700名程度の利用
市民体育館	利用人数：過去20年間の利用者数はおよそ120～140千人で推移 直近5年間も約120～130千人で推移 利用件数：直近5年間で16,000～17,000件で推移 スポーツ大会：H25年度～R1年度では、年間60～80件開催 近年増加傾向 年間を通じて開催

※各施設利用者数の合計は年間約41万人

(2) 公園利用者等の意向

① アンケート調査結果

公園利用者アンケート及び市民アンケート調査の2つのアンケート結果から、「したいこと」、「今後も活かす点（良い点）」、「欲しい施設」、「改善すべき点」、「その他」の5つのカテゴリーで、以下の通りのニーズが把握された。

したいこと	園内散策・散歩，動物園，花見
今後も活かす点(良い点)	自然豊か，桜，動物園
欲しい施設	遊具（年代別，健康遊具，アスレチック遊具），カフェ・レストラン等，トイレ，休憩所（ベンチ，日陰），多様な利用が可能な広場，周遊できる園路（散策路や各種運動コース），アウトドア施設（キャンプ，BBQ可能）
改善すべき点	トイレ改修・整備（汚い，少ない），休憩所・飲食店整備，駐車場整備，樹木管理（見通し良く），遊具整備，全体が分かる案内板等
その他	災害時にも役立つ広場整備，人気の動物園を活かしつつその他公園施設の魅力を向上させて回遊性を持たせる

②ワークショップ結果

【良いところ】

- ・自然：緑豊か、動植物が多い、街中に自然
- ・広場：桜がきれい、バーベキューができる
- ・広い：散歩によい、地形
- ・立地：大牟田を一望、多様な施設がある
- ・施設：動物園が人気、自発的に清掃

【気になるところ】

- ・暗い：暗い、木が多い、花が少ない
- ・駐車場：駐車場が足りない、施設から遠い
- ・トイレ：少ない、暗くて汚い、上の方がない
- ・U D：トイレ・園路など配慮が足りない
- ・遊具：数・種類少ない、多世代楽しめない
- ・休憩所：休憩所少ない、飲食店がない
- ・回遊性：悪い、マップがない

【公園でやりたいこと】

- ・のんびり：散歩、自然を見ながらお茶や会話
- ・自然観察：自然観察会、スケッチ
- ・活動：キャンプ、探検・冒険、BBQ
- ・運動：ウォーキング、ランニング、球技
- ・遊び：アスレチック、水遊び、遊具
- ・イベント：音楽、フリーマーケット
- ・その他：多世代交流、動物園との回遊

- ・安全確保：防犯灯、避難ルートの案内板

【お花見広場】

- ・広場拡張、多世代が楽しめるもの
- ・芝生広場
- ・多様な遊具、健康遊具、アスレチック
- ・（オート）キャンプ場、BBQ場、水場
- ・東屋、木陰にベンチ
- ・スロープ
- ・きれいなトイレ

【動物園】

- ・動物舎に位置サイン
- ・カフェ

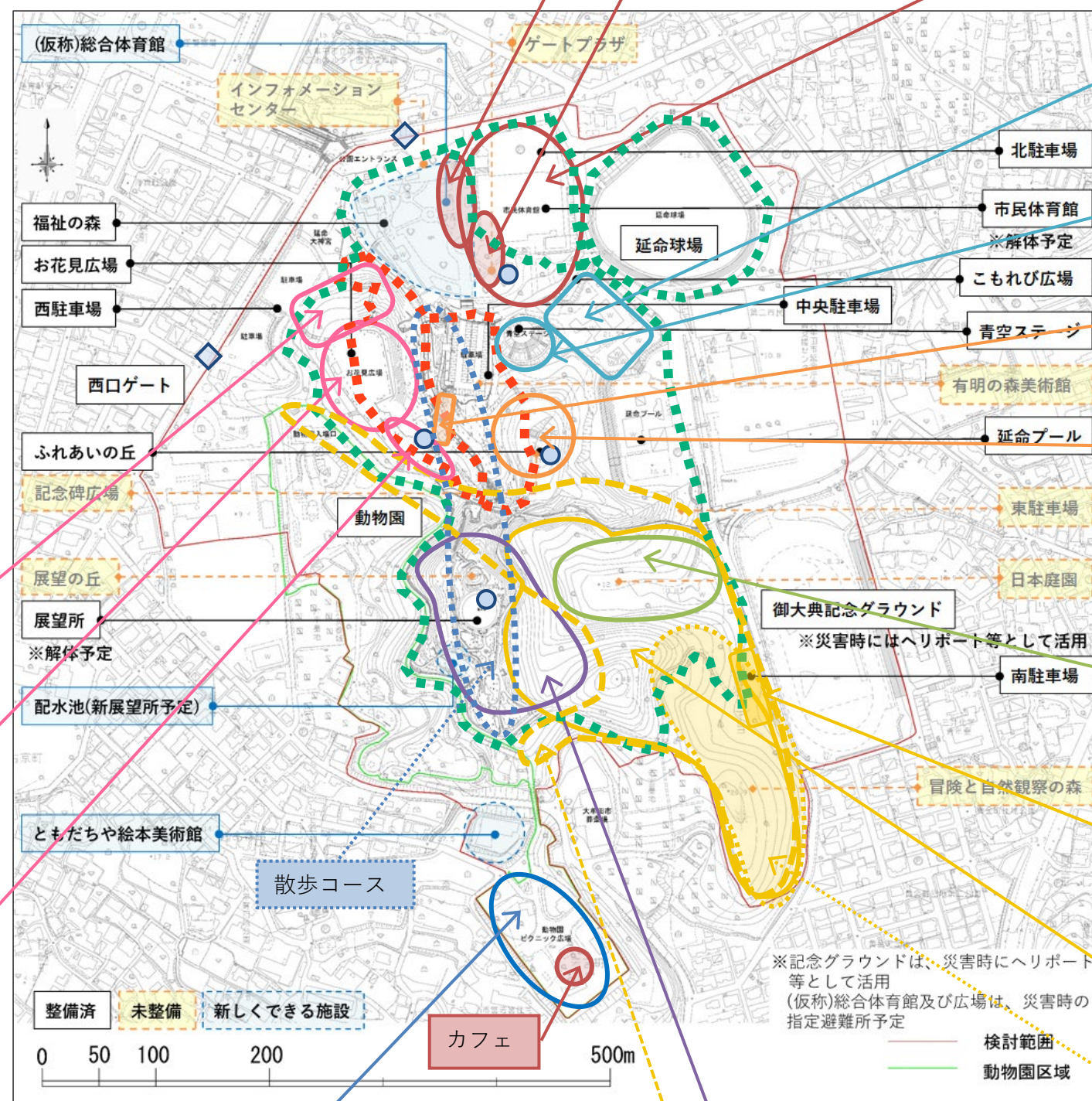
【お花見広場南側】

- ・プレーパーク
- ・園内施設の案内板

【その他のアイデアや欲しい施設】

- ・利用状況に合わせた様々な形状のベンチ
- ・公園の内外に市民手作りのベンチ
- ・子供が気軽にボール遊びができる場所
- ・キッチンカー等に開放、グルメ祭り
- ・総合体育館前広場に遠くからも目立つジャーフ銅像
- ・総合体育館内にボルダリングスペース
- ・南駐車場に芝生スペース
- ・記念グラウンドに屋根などで日陰
- ・記念グラウンドに災害時ヘリポートの案内板

ワークショップ結果まとめ



幼児の遊び場と見守りカフェ

【ゲートプラザ】

- ・諏訪公園のような遊具
- ・テニスコート、スケボー、ドッチボール等

【市民体育館跡地】

- ・多目的スペース（水道、電気設備あり）
- ・芝生広場：くつろぐ、かまどベンチ、カフェ併設（ペット同伴可）、
- ・バスケットコート、サッカーコート、ハンドボールなどの球技場
- ・駐車場及びスタート地点にしたウォーキング・ランニングコース
- ・入口付近にカフェやコンビニ

【こもれび広場及び徒渉プール跡地】

- ・ペットいこいの広場
- ・ドッグラン、ペット専用水飲み場
- ・保護犬、保護猫の譲渡会（定期的）

【青空ステージ】

- ・客席とステージを近づけて臨場感。綺麗に。
- ・芝生でフラットな場を作り、多彩なイベント
- ・文化振興のために音楽ライブや演劇等の開催

階段の横にローラー滑り台

【ふれあいの丘】

- ・四季の花咲く丘
- ・喫茶や食事処、自販機
- ・ドッグラン
- ・ベンチから青空ステージ等を見下ろす明るい空間
- ・立ち入りにくいので、木や草を伐採

【日本庭園（未整備）】

- ・カスミサンショウウオ等の自然環境保全の場
- ・専門家の意見を活かした整備・保全、環境学習の場
- ・ビオトープ、ホタルの生息地
- ・日本庭園らしい整備（マツ、五重塔、休憩所等の見て楽しむ庭園づくり）、曲水の宴等できる池
- ・何もしない

【南駐車場】

- ・芝生（選手控えスペース）

【日本庭園及び冒険と自然観察の森（未整備）】

- ・ハイキング・トレッキング・サイクリングコース
- ・野鳥や植物の案内板
- ・移動距離やエネルギー消費量を記載した案内板
- ・伐採木でチップを作りクッション材にして遊歩道
- ・伐採木で丸太の椅子・ベンチ

【冒険と自然観察の森（未整備）】

- ・デイキャンプ、キャンプ場
- ・バードウォッチング場

【展望所とその周辺】

- ・展望所を夕陽スポット
- ・展望所に望遠鏡（2台）の設置（有料）
- ・あじさいを植栽し、名所にする
- ・かまど、キャンプサイト、ツリーハウス
- ・宅ヶ峰古墳や高射砲（台）等の説明板
- ・高台を利用した星の観察場
- ・展望所周辺に散歩コースと山登りコース

絵本ギャラリーが利用しやすいよう南駐車場整備

動物園と回遊できるウォーキングコースを整備するエリア

- 周回コース：階段なし
- 健脚コース：展望の丘（慰霊塔）までの階段（100段）等
- トイレ
- ◇ バス停

4. 現況の課題と解決策

現況の把握から問題点と課題を抽出し、その解決策を整理します。

【全体の課題】

- ・市の中心部に豊かな緑として存在しているにも関わらず、管理や活用が不足している（樹木が鬱蒼として暗い）
- ・全体が分かりにくい
- ・回遊性がない
- ・遊具が少なく、多世代が利用できない
- ・トイレが少ない、暗い、汚い
- ・休憩所が少ない
- ・駐車場が不足している
- ・カフェや売店等が周辺含めてない
- ・ユニバーサルデザインに配慮されていない
- ・避難所・避難地として対応できない

【解決策】

- ・豊かな自然環境を残す・活用するための整備を推進
- ・主要な出入口部への分かりやすい全体マップの掲示や、スマートフォン等を活用した案内の検討
- ・各施設の魅力を高め、園路でつなぐ
- ・トイレの改修及び必要な箇所への新設
- ・多世代が利用できるよう遊具の更新
- ・老朽化したベンチ等の更新及び新設
- ・駐車場の利用状況を調査・分析し、改修・新設を検討
- ・ユニバーサルデザインに配慮した整備を推進
- ・防災施設の整備

【西口ゲートの課題】

- ・入口広場、西駐車場へのアクセス道路の渋滞解消が必要

【解決策】

- ・今後の道路再整備時に渋滞解消方策の検討

【展望所の課題】

- ・樹木が覆い茂り、展望所からの眺望が悪く、改善が必要
- ・展望の丘は未整備のまま

【解決策】

- ・配水池（展望所）の更新計画に伴い、展望広場の整備

【お花見広場の課題】

- ・お花見広場へのアクセスルートは階段であり、ユニバーサルデザインへの配慮が必要
- ・遊具やトイレの老朽化への対応必要

【解決策】

- ・ユニバーサルデザインに配慮したアクセスルートの確保を検討
- ・遊具やトイレの更新

【市民体育館・福祉の森等の課題】

- ・市民体育館、福祉の森、こもれび広場等の施設の老朽化が進んでおり、対応が必要

【解決策】

- ・体育館は現福祉の森辺りへの建て替え計画が進んでおり、その跡地等にユニバーサルデザインに配慮した多目的広場や駐車場を整備

【青空ステージ・ふれあいの丘・中央駐車場】

- ・青空ステージ利用者は多い
- ・ふれあいの丘へは樹木が鬱蒼とし暗く近寄りにくさの解消が必要
- ・フレンズピア跡地の中央駐車場は利用が少ない

【解決策】

- ・ふれあいの丘の樹木の剪定・管理を行うとともに、明るい雰囲気になるような演出を検討
- ・中央駐車場は平成 26(2014)年に整備されたものであり、現状のまま駐車場として利用するのが望ましい。誘導サイン等の設置による利用促進策を検討

【日本庭園（未整備）の課題】

- ・日本庭園は未整備のままで自然が残り、希少種が生息
- ・希少種の保存が必要
- ・東駐車場は未整備のまま

【解決策】

- ・専門家の意見を踏まえた希少種の保存に向けた整備とともに、環境学習の場等として活用可能な整備
- ・東駐車場が必要かも含めた再検討

【冒険と自然観察の森（未整備）の課題】

- ・冒険と自然観察の森は未整備のままのため、自然が残る
- ・南駐車場は台数が少なく、前面道路からも死角となる位置にある

【解決策】

- ・現況の自然を活用するとともに、公園全体との回遊性を持たせる整備
- ・日本庭園及び自然観察の森の再整備の検討に合わせた南駐車場の改修整備を検討

